

2024 年度 第 2 回須坂市公民館運営審議会 会議録（要旨）

1 開催日時 2025 年 3 月 11 日(火)午前 10 時～正午

2 開催場所 須坂市生涯学習センター（3 階）

3 出席委員 10 人

梅本委員、宮入委員、竹前委員、花房委員、堀内委員、中澤委員、小森委員、
本藤委員、武田委員、山岸委員

4 欠席委員 6 人

羽山委員、永藤委員、星委員、山田委員、荻原委員、荒井委員

5 事務局 12 人

坂田社会共創部長、寺澤生涯学習推進課長兼中央地域公民館長、滝澤南部地域公民館長、滝澤豊洲地域公民館長、平林旭ヶ丘ふれあいプラザ館長、山岸日野地域公民館長、飯塚高甫地域公民館長、上原仁礼コミュニティセンター館長、小山豊丘地域公民館長、島田学習推進係長、杉山管理係長、管理係中澤

6 会議状況 各事項について事務局説明後、質疑

（1）2024 年度事業実施状況について

事務局：事務局から説明

委員：意見なし。以下感想。

委員：広報活動で SNS を利用していることが先進的。どれくらいのフォロワーがいるのか。

委員：小学校で、旭ヶ丘ふれあいプラザを利用して金管バンドのコンサートをさせていただいた。子供たちがとても喜んでいて。中学生についてはなかなか利用の機会がない。

委員：文化芸術協会では、中央地域公民館と連携して講座を開いているが、参加人数が減ってきている。町の人権学習会も参加人数が減っている。策があれば教えてほしい。参加人数を増やすよう頑張っていきたい。

委員：豊丘音楽祭に行ったが、来場者が 200 名もいて非常に多いと感じた。

委員：公民館に利用登録している団体数が多いが、活発に利用している団体は少ないのではないかと。サークルにも若い人が入ってこなかったりして、活動している仲間が高齢化してきている。

委員：せせらぎサイエンスのイベントが良い。子供たちが興味があるようなイベントの回数を増やして企画してもらいたい。

委員：少子高齢化の部分が問題になってくる。小学生は地域の公民館と関わることはあるが、中学、高校になると地域との関わりが減る。進学で須坂を離れても須

坂のまちに対するこころの醸成を公民館で何かできることはないか。

事務局：仁礼コミュニティセンターでは、小学生との交流はもちろん、最近は子ども学習室も設けているので、中学生以上との交流もできてきている。そこから学生をイベントに誘ったり、時にはダンスの練習をしたいという要望にも対応している。地域公民館では、地域の小学校や中学校に伺う機会もあるので学校からの要望も提案していただけるとありがたい。

(2) 生涯学習センター西館解体・駐車場等整備予定について

事務局：事務局から説明

委員：文化財倉庫の前の駐車場の使用できる時間はいつか。

事務局：工事期間中公民館を利用する場合は土日祝日もいつでも使用できます。

委員：他意見なし。承認。

(3) 井上地域複合施設建設計画について

事務局：事務局から説明

委員：意見なし。承認。

(4) 生涯学習センター・各地域公民館の有料化について

事務局：事務局から説明

委員：意見なし。承認。

(5) その他・2025 年度新規事業予定について

事務局：事務局から説明

委員：単発事業なのか。

事務局：初事業なので、好評であれば継続も考えたい。

委員：興国寺だけだと偏りがあるので、市内の他の地域の寺でも開催したらどうか。一日で何か所も一度に開催する企画にしたりするとメディアも取り上げるのでは。参加費を上げて講師謝礼に使うのはどうか。

事務局：来年度は 1 か所で考えている。講師謝礼については参加者から徴収することは考えていない。

以上